

第13回 浜松市新型コロナウイルス感染症
対策本部会議

議 事 録

第13回 浜松市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

1 開催日時 令和3年8月4日(水)
午後4時00分から午後4時20分まで

2 開催場所 浜松市役所本館5階 庁議室

3 出席状況
本部長以下40名

4 議題

- (1) 関係部局からの説明、報告等
- (2) 本部長指示

5 会議録作成者 危機管理課 計画調整グループ 加藤 恵一

6 記録の方法 発言者の要点記録(録音の有無:無)

7 会議記録 以下のとおり

- (1) 開会
- (2) 議題

【危機管理監】

関係部局から報告をお願いする。はじめに、健康福祉部医療担当部長よりお願いする。

【鈴木健康福祉部医療担当部長】

(資料P1～P4に基づき説明)

【本部長(市長)】

クラスターが発生した要因には、換気の問題もあるのでは。

【鈴木健康福祉部医療担当部長】

夏の時期の冷房使用による換気不十分も考えられるため、今後は要因として記載するようにする。

【危機管理監】

本日は、浜松市感染症対策調整監である浜松医療センターの矢野邦夫先生にお越しいただいている。感染症対策等についてご説明願いたい。

【矢野感染症対策調整監】

コロナの感染状況をお伝えすると、現在、65歳以上の方は少なく、入院している方は1回接種して、2回目を待っている間に感染しているが、症状は比較的軽症である。50歳から65歳以上の方や、50歳未満の方で、BMIが30を超えている肥満の方が酸素が必要な状況で、第4波と状況・雰囲気はかなり違っている。ワクチンが効いている状況と強く思っている。デルタ株が多く、流行地域からご家族等が持ち帰って、家族内で大きく広がって感染者を増やしてしまった。そういった家族が施設や学校等にウイルスを運んで感染者が増えたと考えており、今後、お盆が近づいて帰省の方が流行地域から持ってくることは避けたいので、その人の動きは止めないといけないと思っている。

【危機管理監】

次に、産業部長より願います。

【藤野産業部長】

地域の産業界への呼び掛けとして、浜松商工会議所を通じてマスクの着用、手洗いといった基本的な感染症対策の徹底や、業界ごとの予防ガイドラインの順守、社員寮などのクラスター発生防止対策の呼び掛けなどを地域企業に対して行った。浜松商工会議所のHPにも掲載していただいている。その他に、商工会を始めとするそれぞれの業界団体にも、順次同様の依頼を行っていく。

【危機管理監】

次に、学校教育部長より願います。

【田中学校教育部長】

学校活動については、現在、夏休みということで部活動と児童会の活動となっている。兼ねてから健康観察、3蜜対策、マスクの着用、消毒等の実施に対して注意喚起を行っている状況である。今回の感染拡大を踏まえ、今後、家庭内での感染対策にも対応していただけるよう、保護者と学校関係者に注意喚起を行っていく。部活動に関しては、東海大会を控えている状況を踏まえ、感染対策を徹底するように伝える。

【危機管理監】

本部長（市長）から指示をいただく。

【本部長（市長）】

（別紙本部長からの指示による）

（3）閉会